



日照時間が日本一長い地



高根町から望む八ヶ岳と田園風景

事業インフォメーション



農事組合法人 営農たかね

概要

事務所の所在地	北杜市高根町村山北割 1234
出資金	7,080,000 円
地区	高根町を中心とした北杜市全域
構成員	組合員 8名
役員	常時雇用者 2名、臨時雇用者数名 理事 3名、監事 1名
法人設立年月日	平成 18 年 10 月 10 日

北杜市高根町
(標高500~1200m)



基本方針

北杜市高根町の農業の維持・発展に資するため、
地域との共生を図りつつ、高根町全域に係る地域の担い手として、
持続的な農業経営を行うものとする。

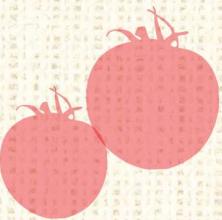


作付体系	水稻单作、大豆、大麦、小麦(一部大豆と大麦の二毛作)、野菜		
経営規模	50ha		
水稻	●コシヒカリ 1.8ha	●ひとめぼれ 2.1ha	●コシヒカリ(加工用) 5.4ha
	●夢山水(酒米) 2.5ha		
大豆	●ナカセンナリ 14.9ha	●あやこがね 3.3ha	●あやみどり 1.4ha
大麦	●ファイバースノウ 3.8ha		
小麦	●きぬの波 12.8ha	●ゆめかおり 1.4ha	
野菜	●施設トマト 12a		
機械設備	トラクター(34PS、46PS、50PS、53PS、77PS) 乗用管理機(600ℓ、650ℓ) 自脱コンバイン(52PS 1台、60PS 2台) 汎用コンバイン(36PS、40PS) 田植機(6条植え) 乾燥機(30石2台、35石1台)		

1ha=10000m² 1a=100m² (29年8月現在)

栽培歴

種類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
水稻				苗づくり	田植				収穫			
				土づくり	代播き							
大豆				緑肥田土づくり		種まき			収穫			
大麦 小麦	麦踏み					収穫			土づくり		種まき	
トマト	周年栽培											





① 地域との共生

担い手不足による農地の荒廃・耕作放棄地化を防ぐ為、高根町全体の農地集積を積極的に行っている。



② 安心安全と食育

化学合成農薬と肥料の使用量を従来の栽培に比べ低減し、地域で生産された堆肥を積極的に利用した栽培に努めている。

北杜市の要請を受け、水稻ひとめぼれは北杜市学校給食用として出荷している。

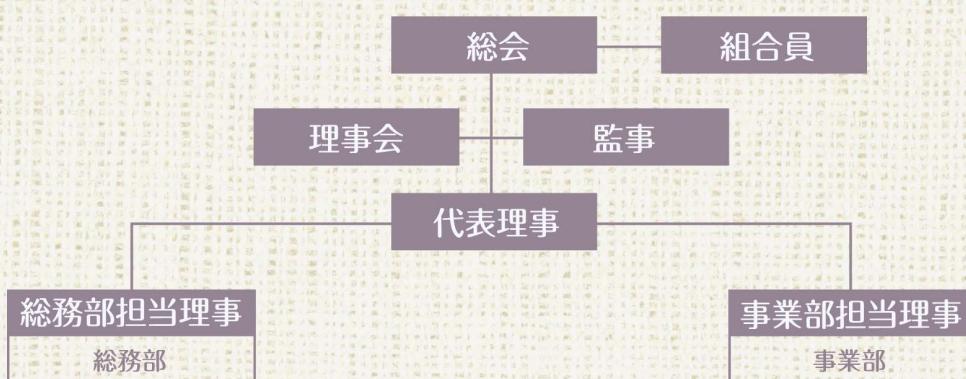
また、大豆は地域の小学校と連携をとり、種まき・管理・収穫・加工(豆腐・味噌作り体験)を課外授業の一環として行うなど、地産地消や食育の活動に取り組んでいる。

③ 未来

営農たかねの基本方針である地域の農業維持・発展を目指した運営を行うとともに、消費者が安心して食することのできる、顔の見える農業経営を目指している。



平成元年	高根町農作業受託組合発足並びに高根カントリーエレベーター稼働開始
平成 18 年 10 月	高根町農作業受託組合を母体に、農事組合法人「営農たかね」を設立
平成 18 年 10 月	第 53 回山梨県農業まつり農産部で表彰される
平成 21 年 3 月	第 38 回日本農業賞山梨審査会個別経営の部最優秀賞を受賞
平成 24 年 3 月	企業の農園づくり活動促進事業に取り組む
平成 25 年 5 月	酒米の生産開始
平成 27 年 9 月	施設トマトの低段密植栽培を開始



大麦刈り取り



大豆播種



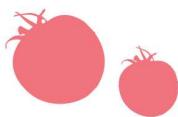
小麦調製



稲刈り取り

八ヶ岳南麓の太陽の恵みトマト

3つのこだわり



一本から8個だけ収穫する「低段栽培」

私たちが育てるトマトは、2段目の果房まで収穫します。

しかも1段に4つしか実を残さないため、

一本の木から取れる果実はわずか8個。

生命力の強い2段までにエネルギーを凝縮させることで、

高品質な果実を育てます。



味を引き出す「養液栽培」

おいしいトマトを作るために、種まきから収穫まで一貫して
養水分を管理しています。季節により味の特徴は異なりますが、
土植えに比べ、糖分の多い、おいしい果実を収穫することができます。



栽培に適した「自然環境」

アンデス山脈が原産のトマトは、日射を好み、
高温多湿を苦手とします。高根町は八ヶ岳山麓の準高冷地で、
日照時間が長く、昼夜寒暖差の大きな気候。
水は八ヶ岳の地下天然水を使用しています。



お問い合わせ

農事組合法人 **宮農たかね**

〒408-0002 山梨県北杜市高根町村山北割1234

TEL: 0551-35-9222

FAX: 0551-35-9229

